朝日新聞 2026年10月28日掲載 **群馬版** ／ 2026年10月29日掲載 **栃木版** 【 全5段 】

ホシケン通信

企画・制作　関東朝日広告社 群馬支店

広告

宇都宮で恒例のインテリアフェア開催

多彩な企画で盛況裏に終了　ホシケン

内装材・インテリア総合商社ホシケン（本社・前橋市、星野貴洋社長）は10月17日、栃木県宇都宮市のマロニエプラザ大展示場で恒例の「ホシケン・インテリアフェア2026」を開催し、盛況のうちに終了した。

会場には、インテリア資材、壁紙、カーテン、電動工具などを扱うメーカーや商社20社が出展し、県内外から多くの内装工事店が訪れた。

ホシケンは約2000社に及ぶ内装工事業者との取引基盤を持ち、宇都宮市のほか、高崎市、つくば市でも定期的にフェアを開催している。展示会は、最新商品に触れる機会を提供するとともに、業界関係者の交流・情報交換の場として高い評価を得ている。

今回は宇都宮店（大野高士店長）と小山店（大出典充店長）の共催で実施した。同社は今年2月、栃木県小山市に小山店を開設。それまで無人拠点として運用してきた小山デポを有人営業所に転換し、地域密着型の対応強化と、より迅速な商品供給体制の構築を図っている。営業所化により、きめ細かな顧客対応や現場ニーズへの即応が可能となり、北関東エリアでの事業基盤を一段と強化している。

間近に迫るハロウィンの雰囲気を取り入れた会場演出で、フェアを盛り上げた。今回は、建築材料大手の吉野石膏（東京都）が初出展。日産プリンス栃木は「エルグランド」と「フェアレディZ」を展示した。また、ネイルコーナーも初めて登場し、人気を集めていた。

日頃の感謝を込め、メーカーの協力を得て、糊付機やショートコーナー、パテなどを特価で販売したほか、スケールを来場者全員にプレゼントした。

床材メーカーのロンシール工業（東京都）は、開放廊下用床仕上げ改修工法「ダイレクトカバー工法」の施工講習会を開いた。同工法は、既存床シートの上から乾式で重ねて改修でき、既存床材の剥離や下地調整、接着剤を使用せずに施工できるのが特長だ。

また、IoT化・ペーパーレス化推進の一環として、展示会専用の受発注システムを導入。タブレット端末を出展者に配備し、会場で直接入力してもらう形で運用した。



▲最新のインテリア資材や電動工具などを紹介。ハロウィンにちなんだ会場演出も来場者を楽しませた

小山店・大出店長の話

今年はハロウィンに合わせた仮装など、いつもとは違う演出でお客様をお迎えしました。来場されたお客様に楽しんでいただけたことをうれしく思います。今回のフェアは、日頃の感謝をお伝えする良い機会にもなりました。

宇都宮店・大野店長の話

今年はハロウィンに合わせた仮装を取り入れ、いつもとは違う演出を企画しました。来場されたお客様にも楽しんでいただき、日頃の感謝を伝える機会にもなりました。また、企画を立案・実行した社員にとっても、成長につながる貴重な経験となりました。

【問い合わせ先】
本部＝前橋市城東町5−657−18
☎027−226−1845
宇都宮店＝宇都宮市西原58−1
☎028−623−1845
小山店＝栃木県小山市土塔241−74